

## 成績評価と客観的な指標（G P A）の算出方法

## 成績評価

学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により評価する。

なお、学業成績は、学期または必要に応じて、授業の出席状況とともに保護者等宛に通知する。

- (1) 学業成績の判定は、「秀・優・良・可・不可」の5種で判定し、「秀・優・良・可」を合格とし「不可」は不合格とする。成績証明書にはランクの記載をする。また、授業科目の成績はそれぞれの評価に対して、下表に定める基準によりG P（Grade-Point）を与える。

ランク	得点	評定	評価内容	GP
秀	90点以上	合格	内容を十分に理解し、きわめて優秀な成績をおさめている	4
優	80点～90点未満		内容を十分に理解し、優れた成績をおさめている	3
良	70点～80点未満		内容を理解している	2
可	60点～70点未満		内容をほぼ理解している	1
不可	60点未満	不合格	内容を理解していない	0
認定	—	—	—	—

- (2) 授業科目を履修し、各科目の成績を判定の上、「秀・優・良・可」を取得した学生には所定の単位を与える。
- (3) 本校において必要と認めた場合に限り、追試験または再試験を行うことがある。追試験は事故等やむを得ない理由により試験等を受験しなかった者に対し行う。
- (4) 試験内容や判定基準は、各課程・学科によって異なるため、入学後のオリエンテーションや進級ガイダンスなどで確認する。

## 客観的な指標（G P A）の算出方法

## (1) 指標

成績評価における客観的な指標として、G P A（Grade Point Average）を用いる。

## (2) 成績評価とG P

授業科目の成績は、「秀・優・良・可・不可」の5種で表すと共に、それぞれの評価に対して、成績評価（1）記載の通り、G P（Grade-Point）を与える。

- (3) 相対評価により成績順位をつける場合にはG P Aを用い、順位づけの範囲は「学校」とする。

## (4) G P A算出方法

$$G P A = \frac{\text{（履修科目のG P} \times \text{履修単位数）の合計}}{\text{総履修単位数}}$$

G P Aの最高は4.0となる。（小数点第2位四捨五入）